

桜満開！ 猪名川町お花見情報

家族連れでにぎわう昨年のさくらまつり



さくら池自然公園（白金）

▲町内で唯一桜の名がついている公園です。ソメイヨシノ、ヤマザクラ、ヤエザクラ、シダレザクラなどが約210本植えられています。品種によって開花時期が違うので、長期間桜が楽しめます。

さくら祭りを開催

この公園では毎年、白金自治会によるさくら祭りが行われ、多くの人でにぎわいます。白金自治会長の坂井征雄さんは「美しい桜を見ながら春の一日を楽しんでください。子ども達が将来、懐かしく思い出するような祭りにしたいと思います」と話されました。

とき 4月11日（土）午前10時30分～午後3時 雨天の場合は同12日（日）

ところ さくら池自然公園・おまつり公園

内容 模擬店・フリーマーケット・ダンスの発表やハーモニカ演奏など

伏見池公園（伏見台）



公園に14本、公園に続く遊歩道に100本以上のサクラが植えられています。

原広根線と原川（松尾台4丁目）の土手



道路の両側と原川の松尾台側の土手にあわせて約600本のソメイヨシノが植えられています。

地球温暖化の影響で桜の開花は少しずつ早まっています。でも、開花を心待ちにし、満開を喜び、散ればその風情をいとおしむ、そんな桜に対する日本人の特別な思いは変わることはありません。この春は、家族や友人と町内の桜めぐりをし、お気に入りの桜スポットを見つけてみてはいかがでしょうか。

【いながわ特派員】

後編 記集



桜前線北上中

今年の桜の開花は例年よりも早く、福岡県で3月13

マナーを守りましょう

毎年、きれいな花を咲かせ、私達に春の訪れを告げ

春爛漫。暖かい春の日差しが心地よい季節になりました。天気の良い日にはお弁当でも持ってお花見に出かけてみませんか。町内には公園と緑地に約1650本もの桜が植えられており、桜の見事なスポットがたくさんあります。そこで今回は、気軽に行ける町内の桜の名所を皆さんに紹介します。



中橋 弥里

木下 美由紀

日に観測史上、全国で2番目に早い開花宣言が発表されました。気象庁が発表する桜の開花予想日を前線にたとえた桜前線は、南九州から北海道まで約40日かけて北上します。桜の開花は気温と密接に関係し、同じ地域でも標高の高い地点と低い地点では開花日が異なります。一般的に、平地より1000m高いと2～3日、3000m高いと5日ほど開花が遅れるとされており、町内の桜の見ごろは都心部より少し遅いようです。

関西電力猪名川変電所（鎌倉）



▲400本ものソメイヨシノが山あいに咲き誇ります。

てくれる桜。みんなが気持ちよくお花見を楽しむために、ルールを守りましょう。

- 桜の枝を折ったり花をつんだりしない
- ゴミは持ち帰る
- 路上駐車をしない
- 騒音には気を付ける

大島であい公園（島）



桜を楽しむことができる親水公園です。

スポーツセンター（木津）



県道からスポーツ施設に向かう道沿いに桜並木が続きます。

屏風岩（北田原）



▲高さ30m・幅100mにおよぶ岩壁が屏風のようにそそり立つ景色の中に桜が映え、まるで絵を見ているようです。

ふれあい公園（白金）



▲ソメイヨシノ、ヤマザクラなど数種類のサクラが約130本植えられています。駐車場もあるので、お弁当を持ってのんびり遊びに行くことができます。

ご存知ですか？

桜のうんちく

バラ科サクラ属のうちサクラ垂属に含まれるものが一般にサクラと呼ばれ、300種以上の品種があるとされています。日本のサクラを代表する品種のソメイヨシノは、オオシマザクラとエドヒガンの交配種です。オオシマザクラの葉はやわらかく、塩漬にするとクマリンという成分が独特の香りを発し、桜餅を包むのに使用されます。

果実として食用とされるサクランボは、ミザクラ・セイヨウミザクラの実で、ナポレオンやサトウニシキなどの品種があります。